

2020年4月27日

「医療用N95マスク」の寄贈

新型コロナウイルス感染症の発生により影響を受けられた皆さまには、心からお見舞い申し上げます。

大垣共立銀行（頭取 境 敏幸）は4月23日（木）、新型コロナウイルス感染症拡大による医療用マスク不足解消にお役立ていただくため、岐阜県へ「医療用N95マスク」15,000枚を寄贈しました。

寄贈したマスクは2009年に新型インフルエンザが流行した際、OKBが独自に備蓄していたもので、今回、岐阜県を通じ県内の医療機関に配布されます。

また同じく、愛知県に5,000枚、一般社団法人 日本経済団体連合会に3,000枚寄贈しました。



（左から）岐阜県副知事 平木 省 様、大垣共立銀行 常務取締役 森田 裕三
（場 所）岐阜県庁